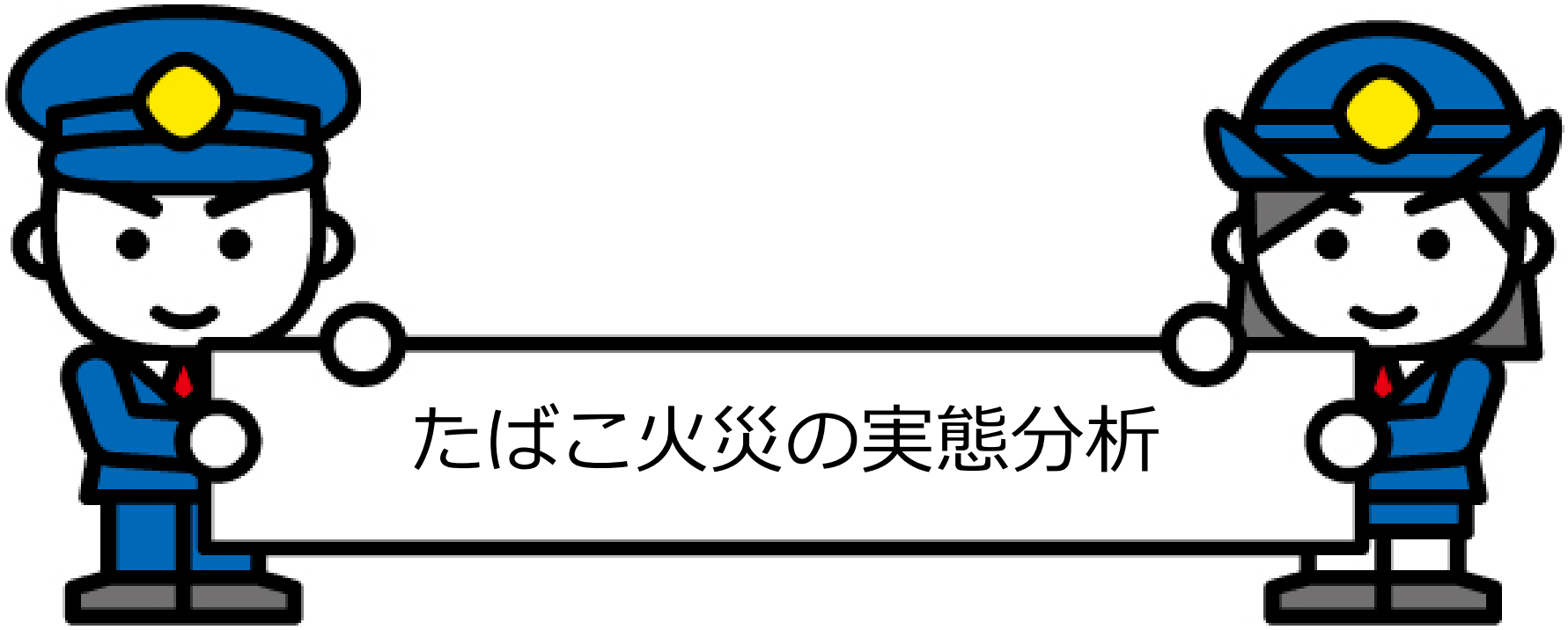
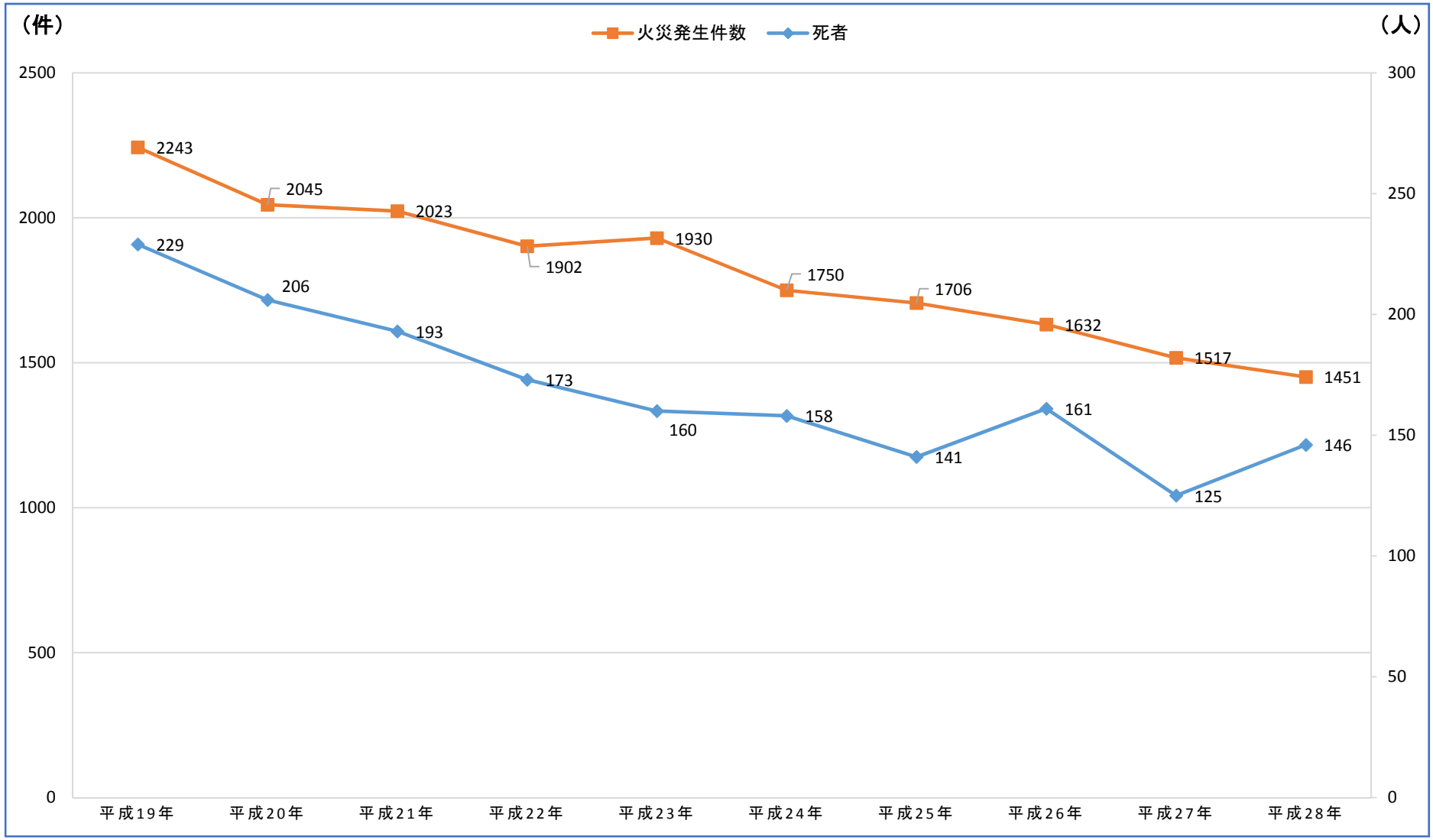
資料3



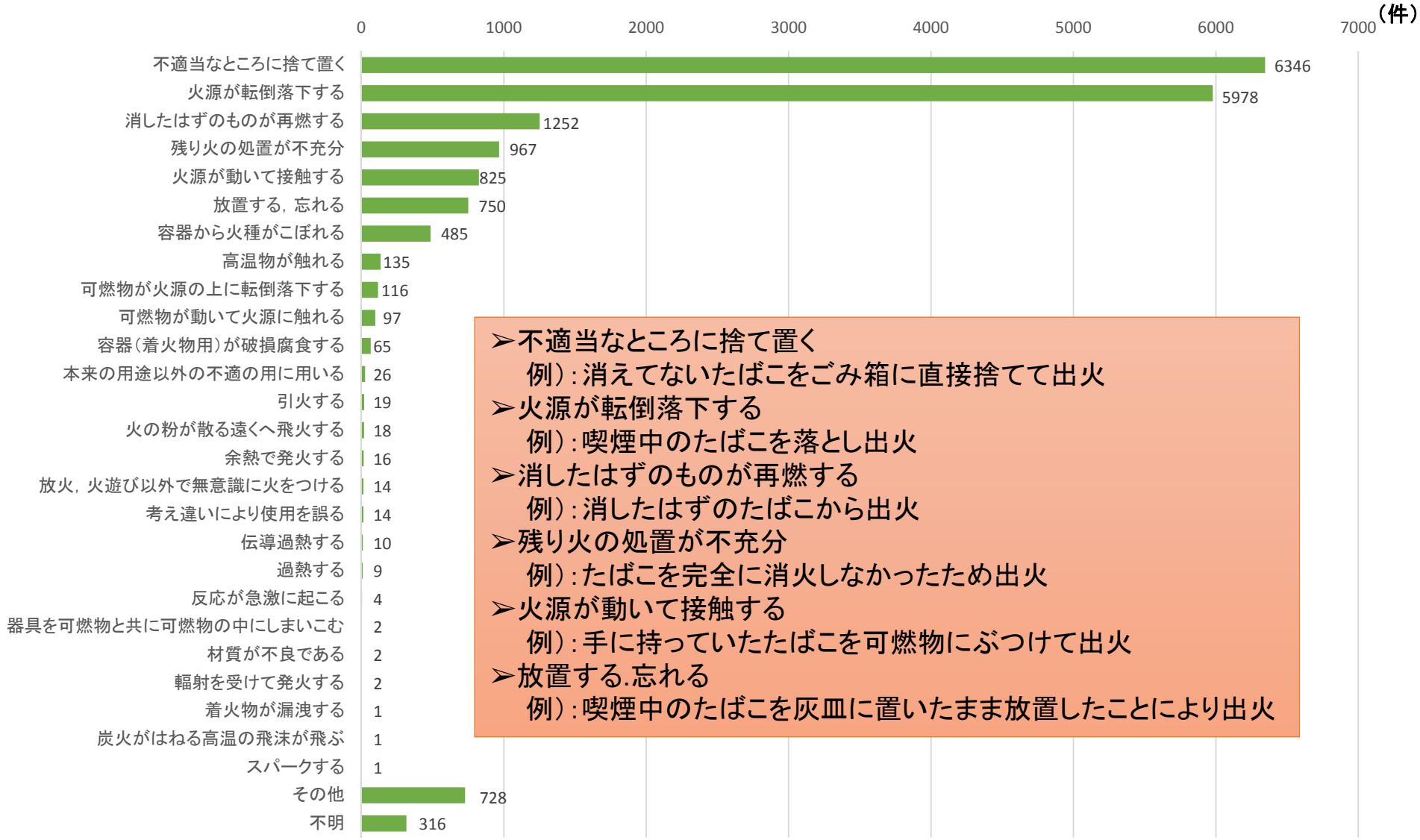
たばこを発火源とする住宅火災の件数と死者数の推移



たばこ火災の件数、死者数ともに減少傾向

たばこを発火源とする住宅火災の発生経過別の件数（平成19年から平成28年）

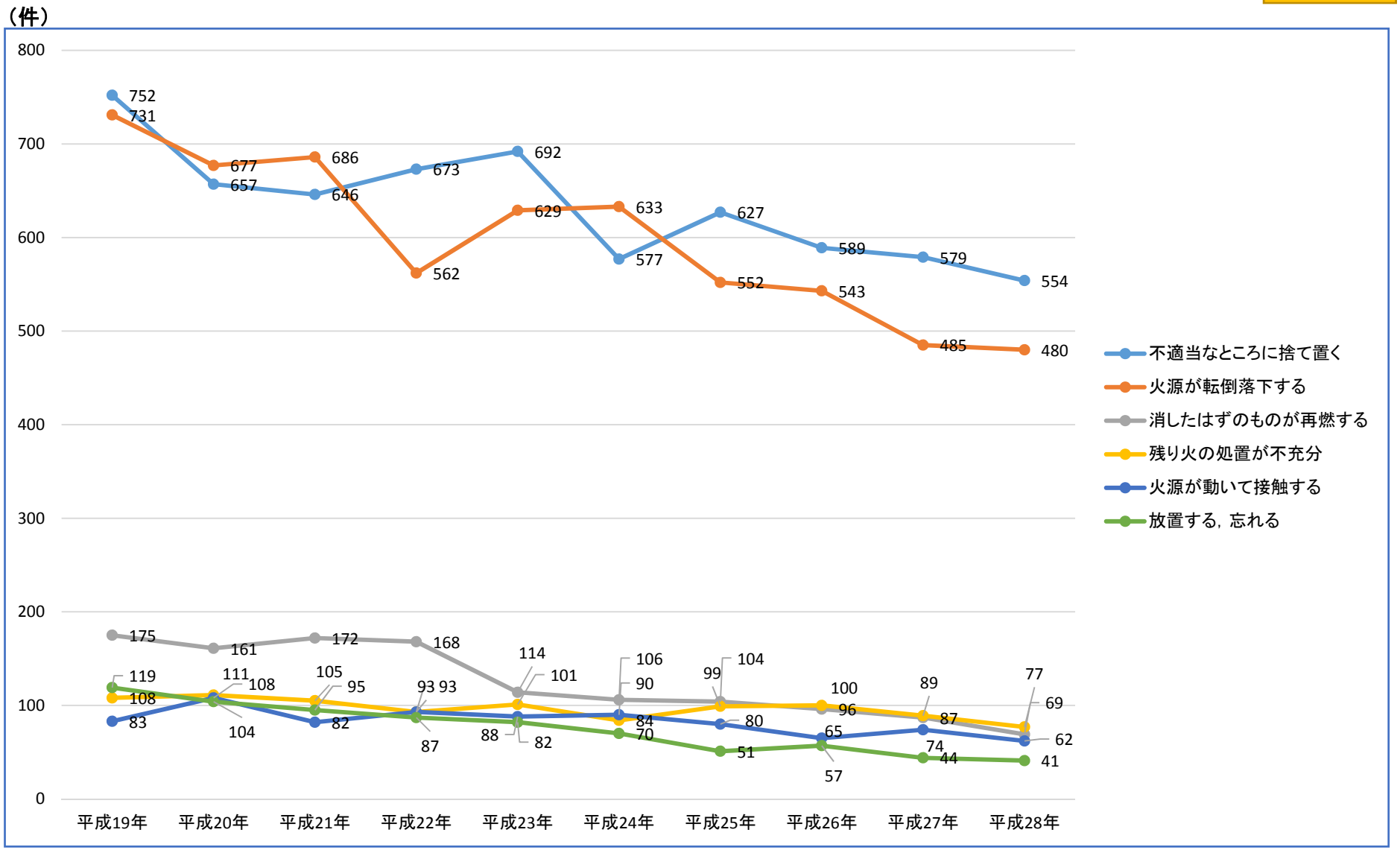
火災件数



- ➢不適当なところに捨て置く
  例）：消えてないたばこをごみ箱に直接捨てて出火
- ➢火源が転倒落下する
  例）：喫煙中のたばこを落とし出火
- ➢消したはずのものが再燃する
  例）：消したはずのたばこから出火
- ➢残り火の処置が不充分
  例）：たばこを完全に消火しなかったため出火
- ➢火源が動いて接触する
  例）：手に持っていたたばこを可燃物にぶつけて出火
- ➢放置する.忘れる
  例）：喫煙中のたばこを灰皿に置いたまま放置したことにより出火

たばこを発火源とする住宅火災の発生経過別の件数の推移（上位6位）

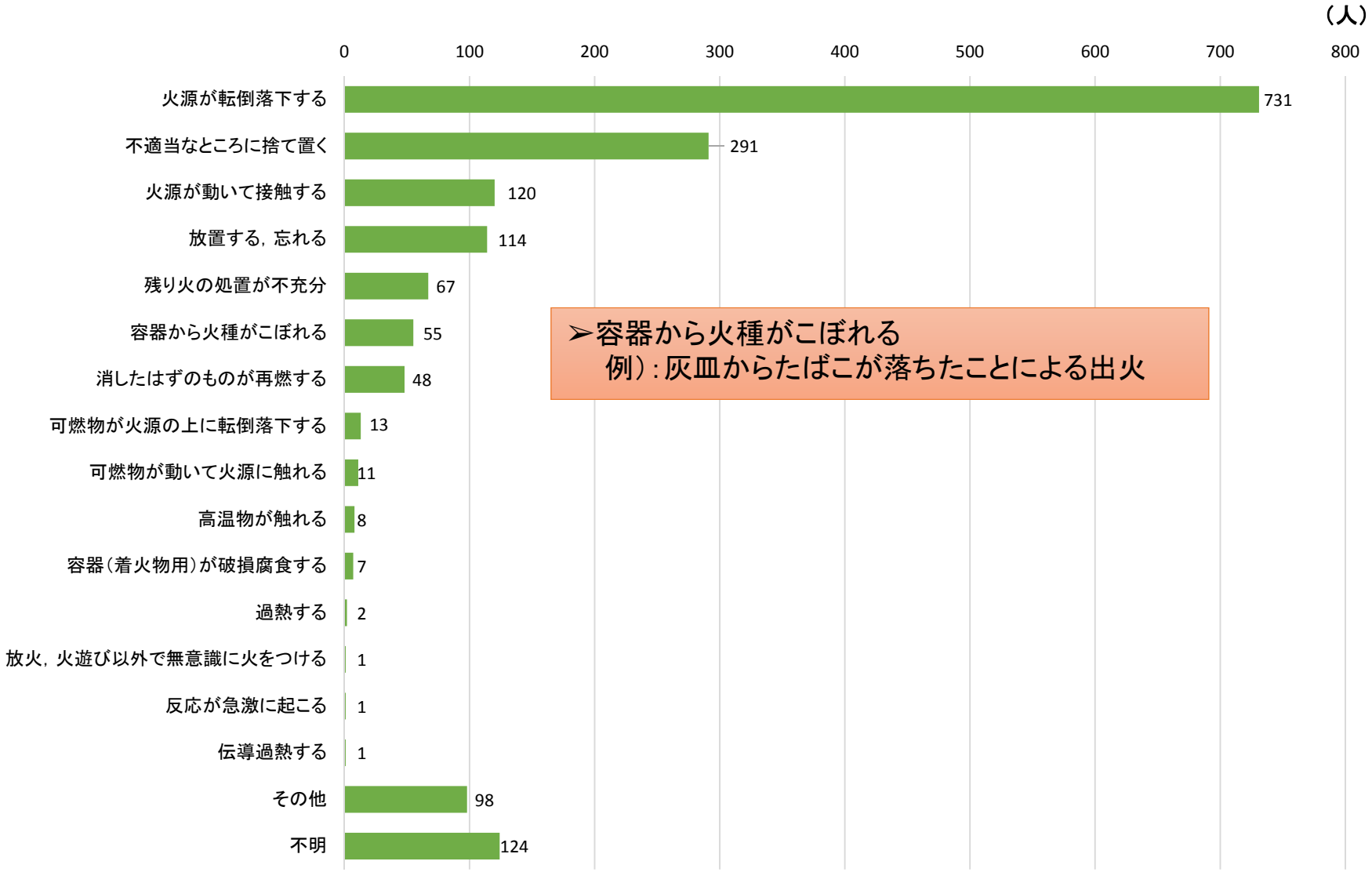
火災件数



たばこの不適切な場所への廃棄、吸殻等の消火処置不充分や消し忘れによる火災と喫煙中のたばこを落としたりすることによる火災が多い。

たばこを発火源とする住宅火災による発生経過別の死者数（平成19年から平成28年）

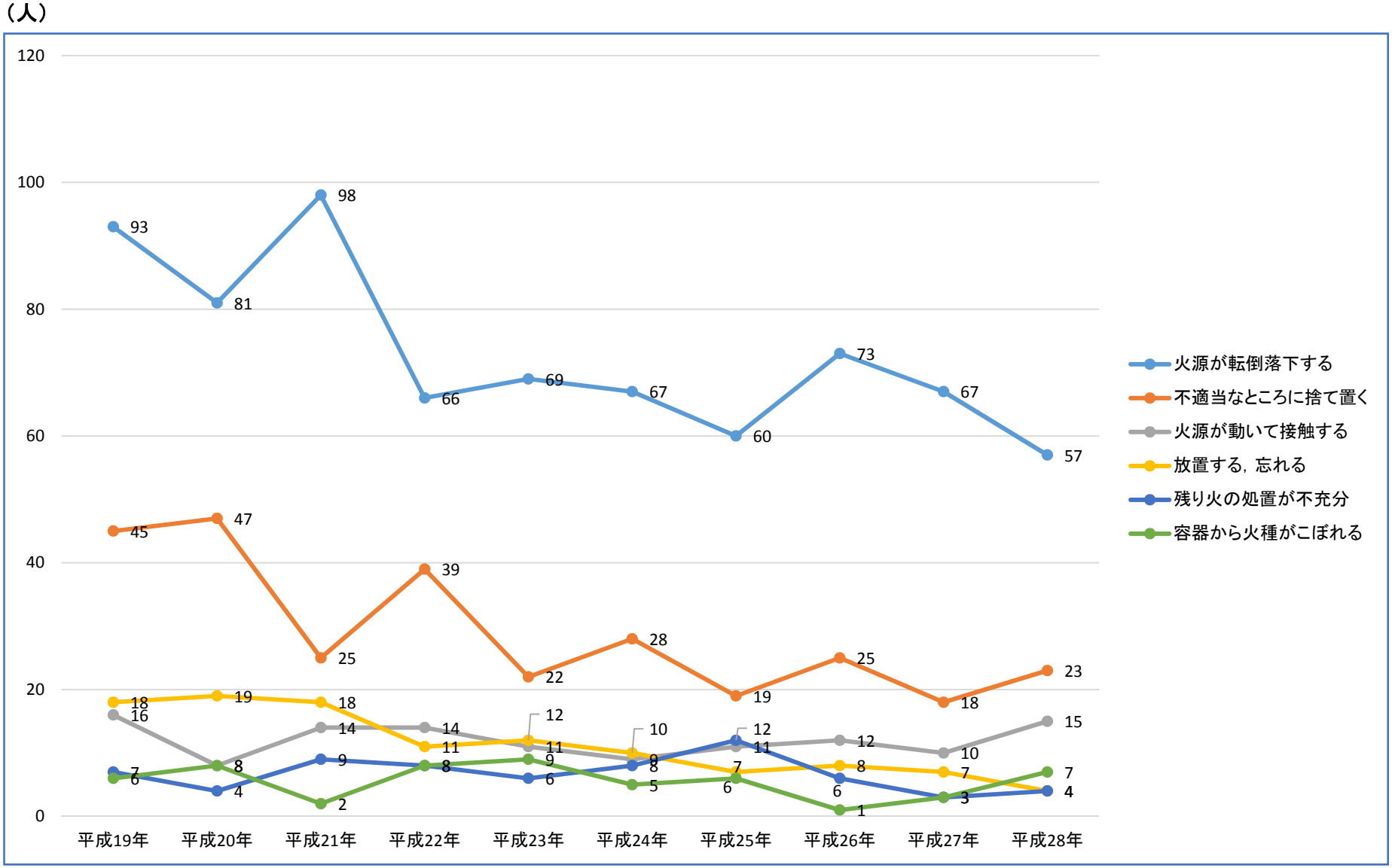
死者数



➢容器から火種がこぼれる
例）：灰皿からたばこが落ちたことによる出火

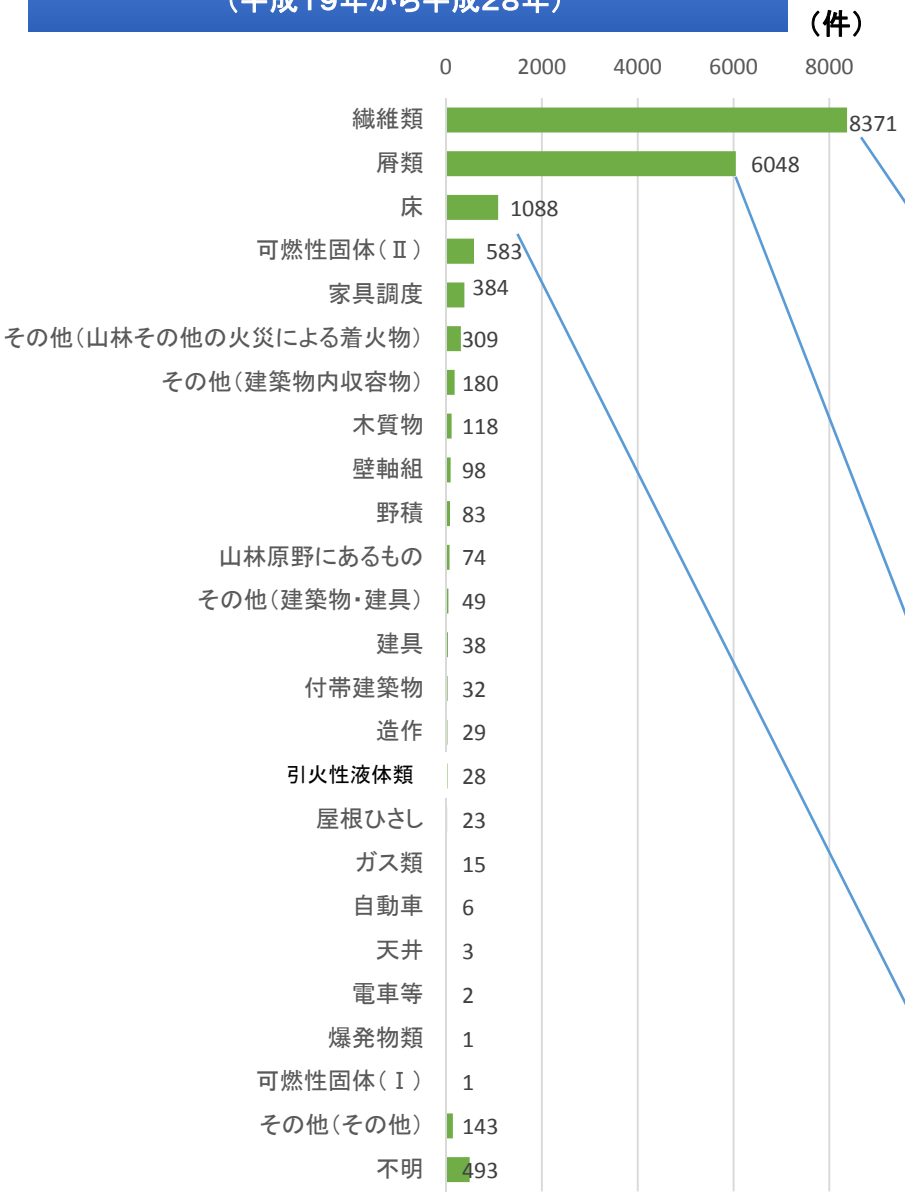
たばこを発火源とする住宅火災による発生経過別の死者数の推移（上位6位）

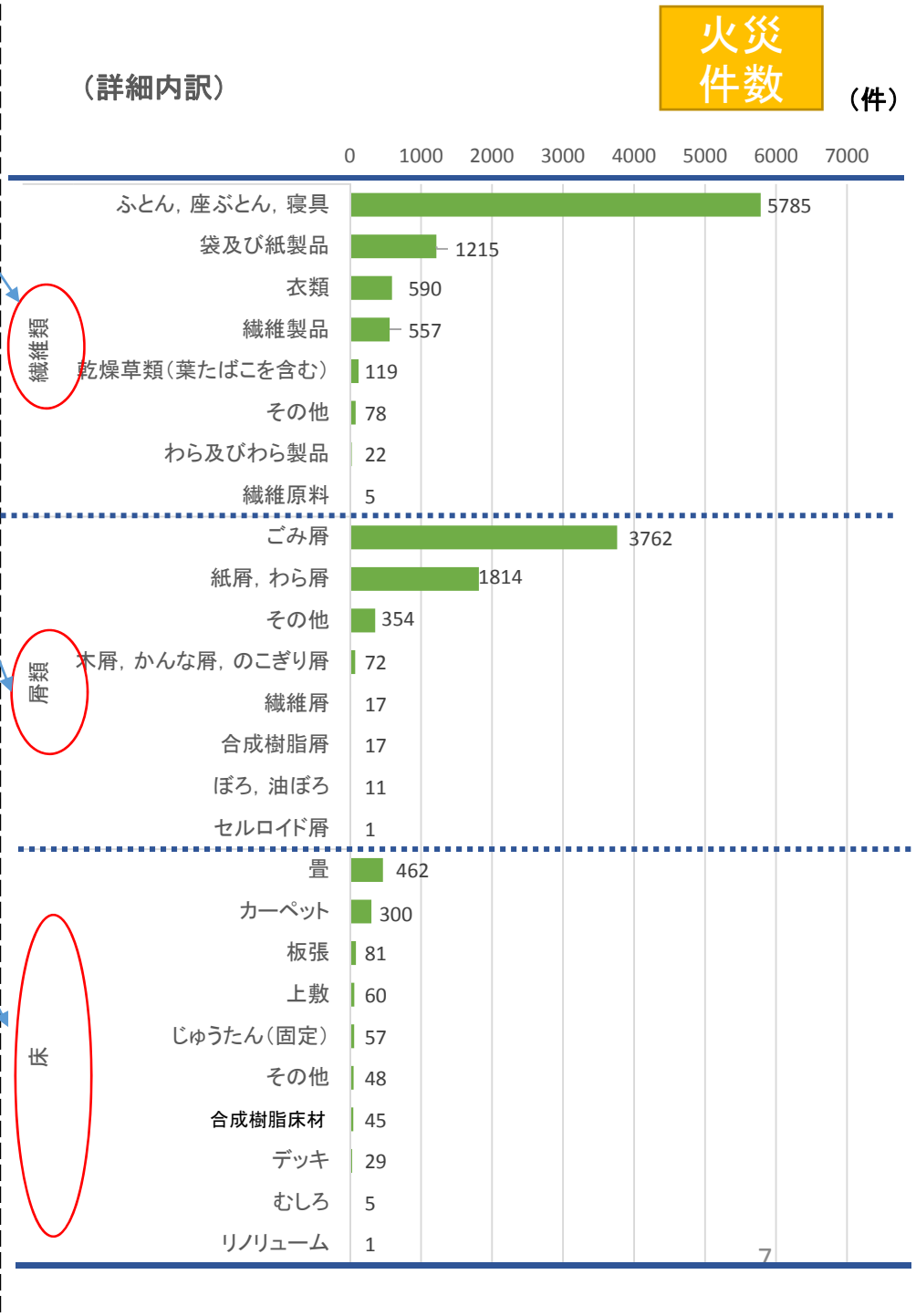
死者数



喫煙中のたばこを落としたりすることによる死者が最も多い。

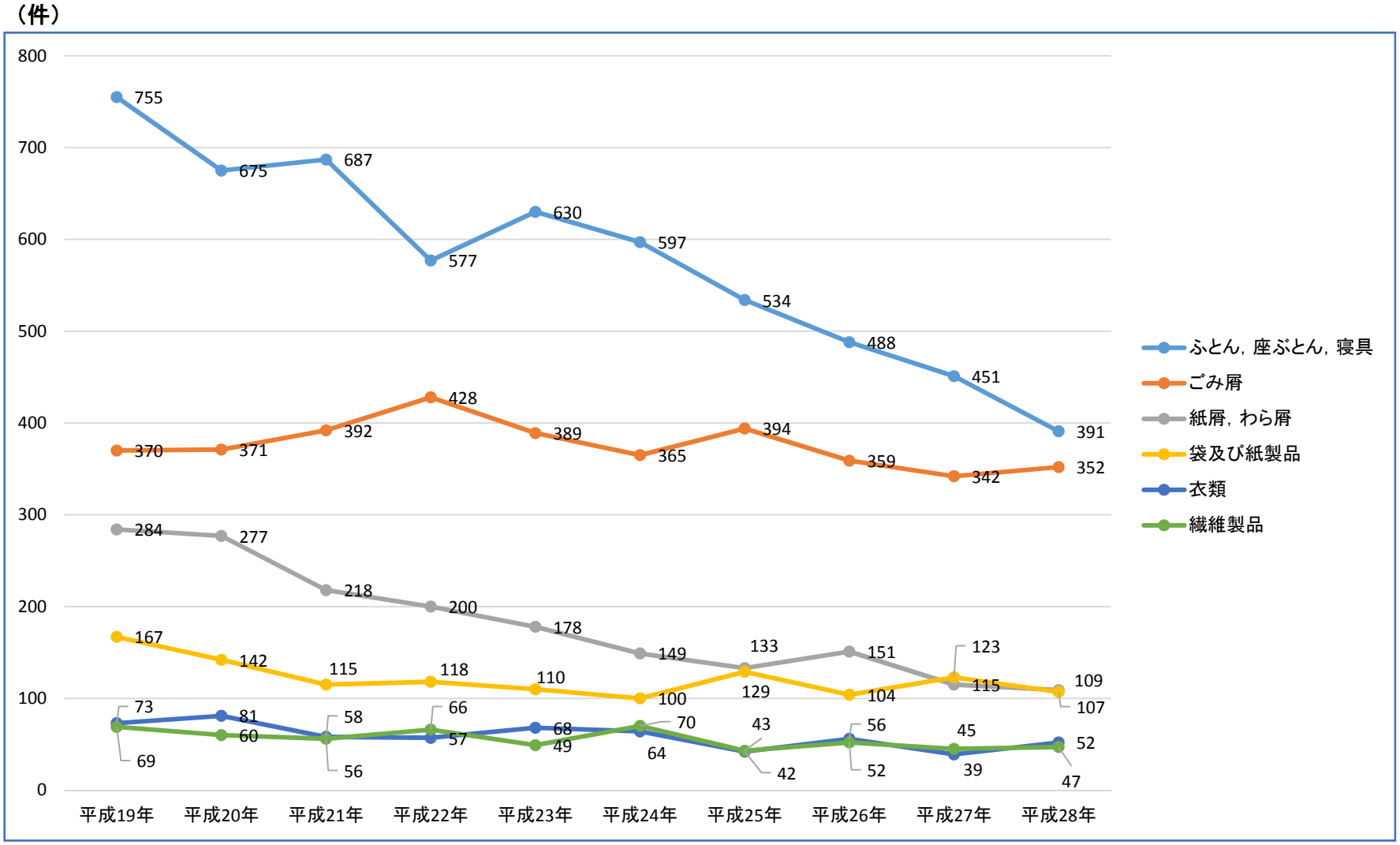
たばこを発火源とする住宅火災による着火物別の件数
（平成19年から平成28年）





たばこを発火源とする住宅火災の着火物別の件数の推移（上位6位）

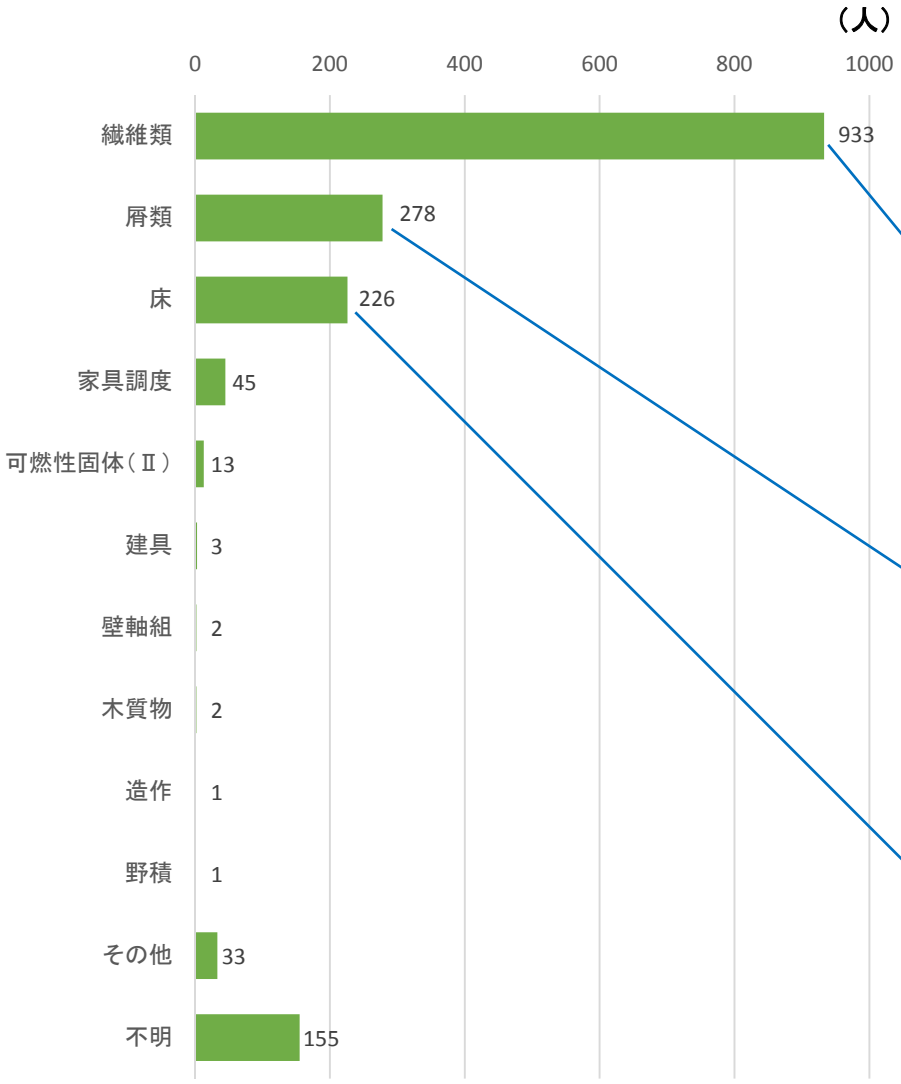
火災件数

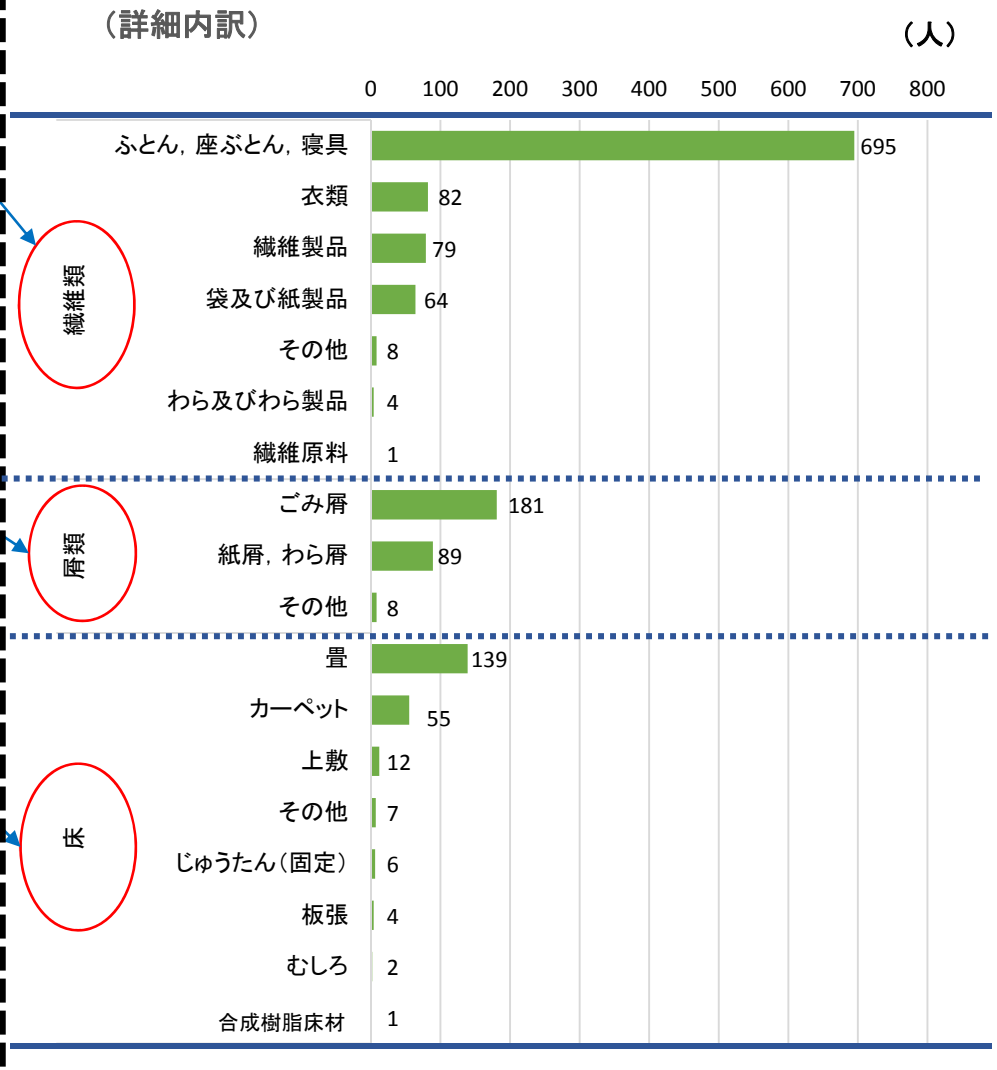


寝たばこと考えられるふとん等に着火した火災が最も多い。
次いでごみ屑、紙屑等に着火した火災が多い。

たばこを発火源とする住宅火災による着火物別の死者数（平成19年から平成28年）

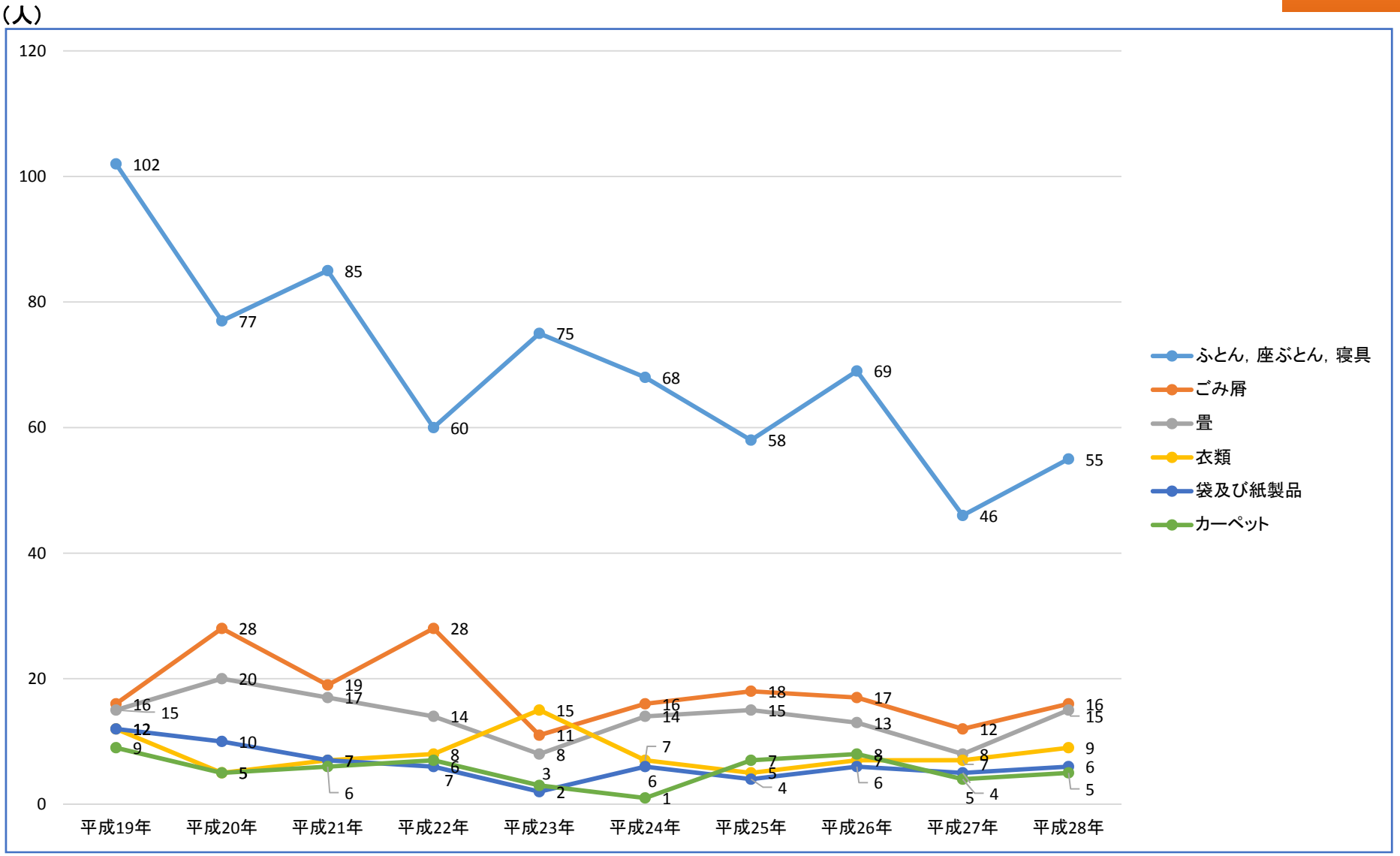
死者数





たばこを発火源とする住宅火災による着火物別の死者数の推移（上位6位）

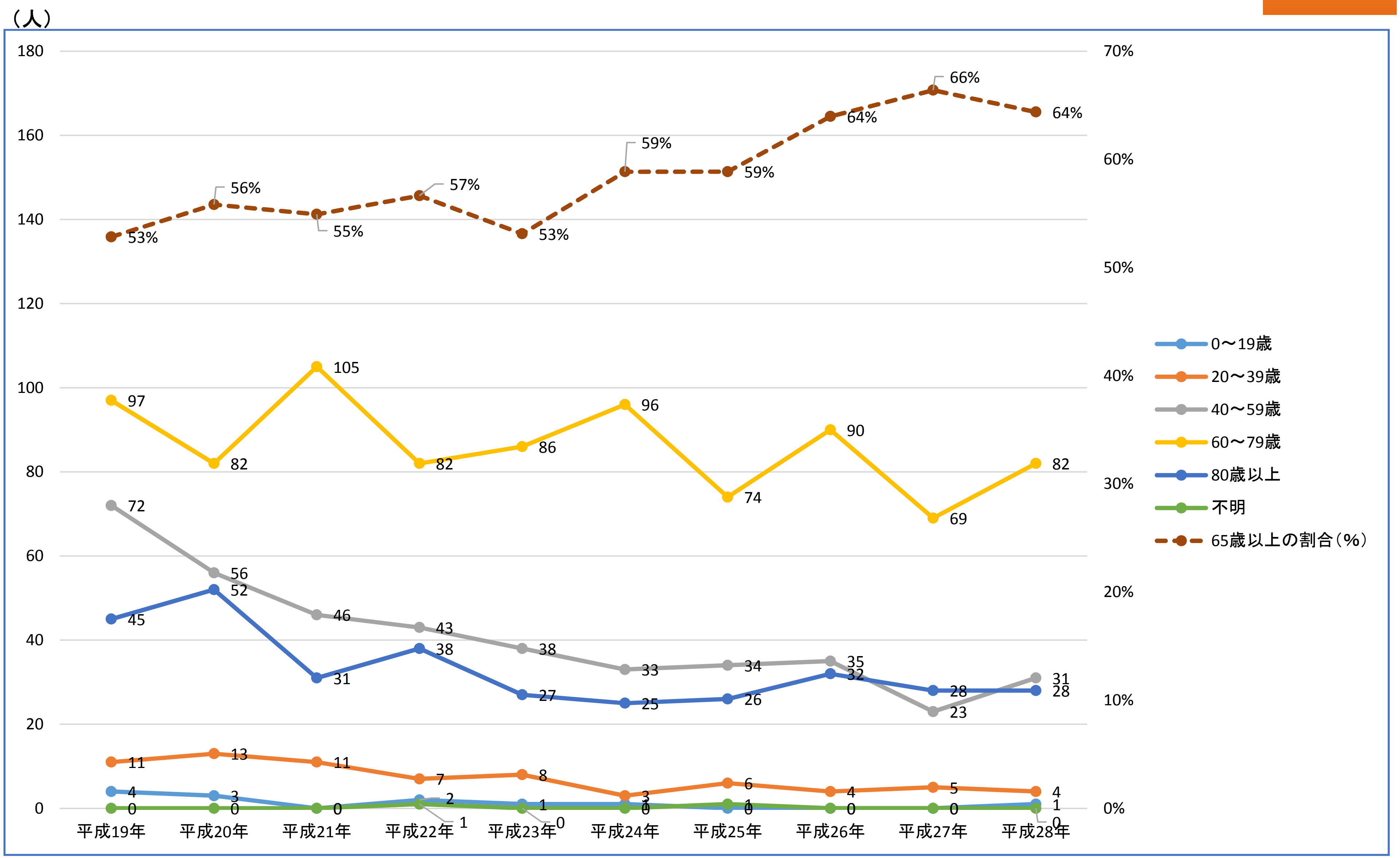
死者数



ふとん等に着火した寝たばこと考えられる死者が最も多い。

たばこを発火源とする住宅火災による年代別の死者数の推移

死者数



たばこ火災における65歳以上の高齢者の割合は増加傾向にあり全体の概ね64%（平成28年）、40歳未満の死者は少ない。

たばこ火災の分析結果

- 寝たばこにより、ふとん等に着火したものと思われる火災が多く、死者の発生につながる例が多い。
- 消えていないたばこをごみ箱等に直接捨てたり、喫煙後の消火が不充分なことによると考えられる火災が多い。

紙巻たばこで発生頻度の高い寝たばこ、ごみ箱への直接廃棄や消火不充分を想定した比較実験を行うことで、紙巻たばこと加熱式たばこの火災発生危険を比較できるのではないか。